

# MIDI Baby Editor

## はじめに

MIDI Baby Editor は MIDI 対応したブラウザ（Chrome または Opera）でのみ動作します。  
Google Chrome ブラウザを推奨します。

## クイックスタート

1. 付属の USB ケーブルを使用して、MIDI Baby とコンピューターを接続します。
2. 画面上のメニューにある「Disaster G3 MIDI」の in と out を有効にする。
3. 「Read device」をクリックする。
4. エディット（設定）を行う。
5. 「Write device」をクリックして、変更した設定を本体に送信する。

※ 接続し、「Disaster G3 MIDI」の in と out を有効にすると、読み込みに数秒かかります。

使用に関するヒント：

1. 各項目のタイトル「Global setting」「Main footswitch」「Expression pedal」をクリックすると、項目のタブを開いたり閉じたりできます。不要なセッティング部分の表示を最小限にできます。
2. 「Read device」をクリックすると、全ての情報がロードされます。編集中の設定がある場合は上書きされてしまいますので、ご注意ください。また、ページの情報を更新してしまってもリセットされてしまいます。編集した内容がある場合は、必ず「Write device」をクリックしてから次の編集に移るようにしてください。

## ファイルのインポートとエクスポート

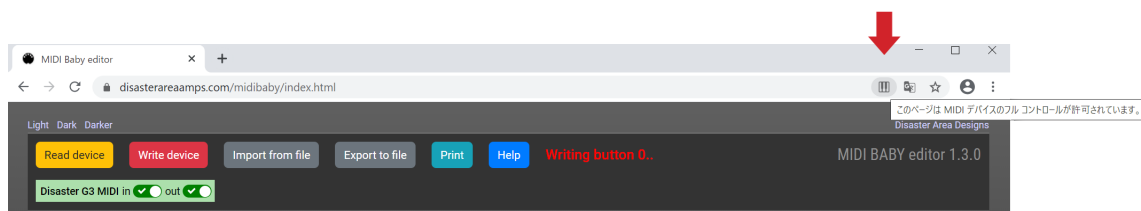
1. 内容のエディットは、MIDI Baby を接続していなくても行えます。設定した内容は「Export to file」で sysex ファイル（.syx）として保存が可能です。このファイルを後から MIDI Baby にロードしたり、他のファイルと必要に応じて入れ替えたりできます。
2. sysex ファイルからロードする場合、「Read device」はクリックせず「Import from file」で sysex ファイルの内容をエディター上に呼び出し、「Write device」をクリックして本体に送信します。

※ 「Read device」を使用して、接続が正常に行われているかの確認もできます。

※ 「Import from file」を使用しなくても、sysex ファイルをドラッグ&ドロップすることで直接呼び出すことも可能です。

## 問題が発生した場合

1. MIDI Baby とコンピューターの接続を一度外し、再接続してください。
2. 画面上のメニューにある「Disaster G3 MIDI」の in と out が有効になっているか確認してください。
3. ブラウザ上で MIDI Baby との接続が認証されているか確認してください。承認されている場合、アドレスバーの右側にピアノ鍵盤のアイコンが表示されます。



4. 上記が全て失敗する場合、ブラウザを更新（再読み込み）してください。

# Messages types (メッセージの種類)

## Program Change

- send counter: 現在のカウンターのバリュー値を送信
- send single value: <Value> を送信
- count: カウンターの数値を上下で選択し、変更されたバリュー値を送信する

## CC Toggle

- send counter: 現在のカウンターのバリュー値を送信
- send single value: <CC> とその <Value> を送信
- count: カウンターの数値を上下で選択し、変更されたバリュー値を送信する

## CC Return

- CC<Controller> +バリュー <Value 1> +レイテンシー <Delay> を送信し、次に CC<Controller>、バリュー <Value 2> を送信する。

## NOTE

- NOTE ON<Note> +ヴェロシティ <Velocity> を送信  
※ Velocity=0 の場合、多くの機器は NOTE OFF として受信します。

## NOTE Return

- NOTE ON <Note> +ヴェロシティ <Velocity> +レイテンシー <Delay> を送信し、次に NOTE OFF を送信する。  
※ NOTE OFF は、NOTE ON + Velocity=0 として送信されます。

## Strymon Bank

- bank down: CC80 + 82、value 0 の次に CC80+82、value 127 を送信
- bank up: send CC81 + 82、value 0 の次に CC81+82, value 127 を送信

## Set Tempo

タップテンポでのクロック設定に使用します。設定スイッチを 2 回以上踏み、店舗間のインターバルを設定します。  
クロックがストップすると、テンポ情報の送信直後に MIDI START のメッセージが送信されます。

## Start Clock

クロックがストップすると、最後に設定されたテンポと MIDI START のメッセージが送信されます。  
クロックが走り続けている場合、MIDI CONTINUE を送信してください。

## Stop Clock

クロックが走り続けている場合、MIDI STOP メッセージが送信されクロックが停止します。  
クロックがストップ状態の場合、何も送信されません。

## Toggle Clock

クロックがストップ状態の場合、最後に設定されたテンポと MIDI START メッセージが送信されます。  
クロックが走り続けている場合、MIDI STOP メッセージが送信されクロックが停止します。

## Do Nothing

何もしない。

# トラブルシューティング

## MIDI の送受信ができない場合

1. Web MIDI API をサポートしているブラウザ（Chrome または Opera）を使用してください。同ブラウザであっても、iOS には対応していません。
2. ブラウザ上で MIDI Baby との接続が認証されているか確認してください。

Chrome では、以下の項目から MIDI 認証の確認ができます。

設定 > プライバシーとセキュリティ > サイトの設定 > MIDI デバイス

※「設定項目を検索」で「MIDI」と入力しても検索できます。

## MIDI Baby への情報送信／受信中にカウンターが止まってしまった場合

1. MIDI Baby の USB 接続を取り外し、3～4 秒おいてから改めて再接続してください。